

大 盤 石

八王子市立四谷中学校
学 校 だ よ り
令和7年9月16日



<http://hachioji-school.ed.jp/yotyj/>

「ここ一番の大勝負」

校 長 長 田 克

今日は、「ここ一番」という話をします。

今後大きく影響を及ぼす重大な場면을、「ここ一番」といいます。「ここ一番踏ん張る」とか「ここ一番の大勝負」という風に使いますね。そんな「ここ一番」の場面に出くわしたときに、必ず二通りのタイプの人がいると思います。

一つは、そんな時に自分の能力を最大限に出せる人。もう一つは、ここ一番というときに限って、能力を発揮できない人です。皆さんはどちらのタイプでしょうか。私はこの違いはいったいどこにあるのだろうと考えてみました。「ここ一番」というときに、はじめから何も準備や練習をしなければ、能力を発揮することはできませんが、自分が頑張っ一生懸命に練習や勉強に取り組んだのに、「ここ一番」の場面でうまくいかないのは、やはり、「駄目かもしれない」「また失敗するかもしれない」「失敗したらどうしよう」といった、弱い気持ちが働いているのだと思います。だから、ここ一番の大勝負に出るときは、自分に対して自信を持つことが大切です。「自分是可以る」「ここまで頑張ったのだからできないはずがない」とか「もうどうにでもなれ」「こんなに頑張ったのだから悔いはない」「後はどうにでもなれ」というような開き直る気持ちも大事かもしれません。

私はここ一番の場面では、できるだけこう考えるようにしています。それでは、「ここ一番」の時に強くなるためにはどうしたらいいのでしょうか。それは、「失敗してもめげずに頑張ろうとすること」「失敗しても人の所為にせず、謙虚な姿勢を持つこと」「常に上には上があると思い頑張り続けること」が大切だと教えてもらいました。皆さんも、勉強やスポーツや人前での発表など、これから今後大きく影響を及ぼす「ここ一番」という場面がたくさんあると思います。たとえば、定期テストや部活動の試合、入学試験などがそうかもしれません。とにかく、「ここ一番」の場面で力が発揮できるよう、「不可能なことは何もない」「やればできる」という自信、すなわち自己肯定感をしっかり持って頑張ってください。四谷中の生徒全員が「ここ一番」強くなれるよう期待しています。

令和7年度学校評価アンケート前期

(上段：生徒 下段：保護者)

	質 問 項 目	あてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	自分は、四谷中の「教育目標」を知っている。	19.9%	35.7%	20.7%	11.2%	12.4%
2	自分は、特色ある取組（「小中一貫教育」「グローバル人材の育成」「放課後学習教室」）などを知っている。	34.4%	35.7%	19.1%	4.1%	6.6%
3	自分は、元八王子東小や上壱分方小と一緒にいる取り組み（部活動体験、授業体験、合同研修会など）について知っている。	58.9%	22.8%	9.5%	3.7%	5.0%
4	自分は、学校で安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	76.3%	18.3%	3.7%	1.7%	0.0%
5	自分は、自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができる。	63.9%	27.4%	4.6%	0.8%	3.3%
6	自分は、友達をいじめることなく、自分も友達も大切にしている。	73.4%	19.9%	1.2%	0.8%	4.6%
7	自分は、落ち着いて学習に取り組んでいる。	45.6%	35.7%	10.4%	3.7%	4.6%
8	自分は、主体的に課題を見付け、発言したり、友達と意見を交換したりできる。	35.7%	42.3%	15.4%	2.9%	3.7%
9	自分は、学校の生活指導の目標やきまりを守っている。	55.6%	33.6%	5.0%	0.8%	5.0%
10	自分は、将来の進路や職業について目標をもって学校の生活に取り組んでいる。	35.3%	37.3%	16.2%	4.6%	2.5%
11	自分は、整理・整頓や清掃活動に熱心に取り組んでいる。	46.5%	34.0%	12.9%	3.3%	3.3%
12	家庭学習の時間は、平日に毎日どのくらいしていますか。（塾は除く） A：2時間以上 B：1時間～2時間 C：30分～1時間 D：30分以下 E：ほとんどやらない	A 7.9%	B18.7%	C28.2%	D 20.3%	E 24.9%

	質 問 項 目	あてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	学校の教育方針や教育目標を知っている。	19.0%	42.2%	25.6%	10.0%	3.3%
2	学校は、特色ある取組（「小中一貫教育」「グローバル人材の育成」「放課後学習教室」）を行っている。	35.1%	36.0%	15.2%	5.2%	8.5%
3	本校が、元八王子東小や上壱分方小学校と合同で行う取組（部活動体験、授業体験、合同研修会など）を知っている。	58.3%	23.2%	3.3%	4.7%	10.4%
4	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	48.8%	29.9%	8.5%	5.7%	7.1%
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	37.9%	35.5%	11.8%	3.8%	10.9%
6	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	36.5%	34.1%	13.7%	3.8%	11.8%
7	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	42.2%	30.3%	10.0%	4.3%	13.3%
8	学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器（1人1台の学習用端末等を含む）の活用などの工夫に取り組んでいる。	33.6%	35.5%	11.4%	2.4%	17.1%
9	学校の学習活動に対する評価は適切・公平である。	24.6%	35.1%	13.7%	4.3%	22.3%
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	37.9%	36.5%	11.4%	3.8%	10.4%
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	58.8%	25.1%	3.3%	3.3%	9.5%
12	学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	29.4%	36.0%	15.6%	2.8%	16.1%
13	学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	51.2%	29.9%	6.2%	3.8%	9.0%
14	学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。	42.2%	27.0%	10.4%	3.8%	13.7%

◇学校評価アンケートの集計より◇

生徒、保護者の皆様には学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今回の学校だよりによりその結果を掲載いたします。

結果から見ますと、アンケートの回収率は生徒が76.7%（214/287）、保護者が80.2%（211/263）でした。昨年度の回収率より生徒が約10ポイント、保護者で約3ポイント減少しました。後期も同じ形式で行いますのでお願いします。1から8まで、生徒9と保護者10、生徒10と保護者11、生徒11と保護者12の項目は、生徒、保護者共に同じ内容でお尋ねしています。全体的に「あてはまる」「だいたいあてはまる」の肯定的評価が例年と比較すると全体的に高く感じます。今回のアンケートの中で特に気になるのが生徒14の項目です。家庭での学習時間が30分以下、ほとんどやらないが約45%いることです。家庭での学習の積み重ね、学習をするという習慣化が今の四谷中生に必要です。また、教師は、一時間一時間の授業の目的は何か。授業でわかったことは何かを明確にしなければなりません。そのためには日々の授業改善をしていきます。また、今回のアンケートでは教員に対しての励ましのコメントが多数ありましたことに感謝いたします。今後も子供たちのために一生懸命、教育活動を行っていきますのでご協力のほどよろしくお願い致します。